

令和元年 7 月 24 日

福岡県知事 殿

公立大学法人福岡県立大学
理事長 柴田 洋三郎

大学等における修学の支援に関する法律第 7 条第 1 項の確認に係る申請書

大学等の名称	福岡県立大学
大学等の種類 (いずれかに○を付すこと)	(☒ 大学)・短期大学・高等専門学校・専門学校)
大学等の所在地	福岡県田川市伊田 4 3 9 5 番地
学長又は校長の氏名	柴田 洋三郎
設置者の名称	公立大学法人福岡県立大学
設置者の主たる事務所の所在地	福岡県田川市伊田 4 3 9 5 番地
設置者の代表者の氏名	柴田 洋三郎
申請書を公表する予定のホームページアドレス	http://www.fukuoka-pu.ac.jp/corpolnfo/index.html

大学等における修学の支援に関する法律(以下「大学等修学支援法」という。)第 7 条第 1 項の確認を申請します。

※ 以下の事項を必ず確認の上、すべての口にし点(☑)を付けて下さい。

- ☑ この申請書(添付書類を含む。)の記載内容は、事実に相違ありません。
- ☑ 確認を受けた大学等は、大学等修学支援法に基づき、基準を満たす学生等を減免対象者として認定し、その授業料及び入学金を減免する義務があることを承知しています。
- ☑ 大学等が確認を取り消されたり、確認を辞退した場合も、減免対象者が卒業するまでの間、その授業料等を減免する義務があることを承知しています。
- ☑ この申請書に虚偽の記載をするなど、不正な行為をした場合には、確認を取り消されたり、交付された減免費用の返還を命じられる場合があるとともに、減免対象者が卒業するまでの間、自らが費用を負担して、その授業料等を減免する義務があることを承知しています。
- ☑ 申請する大学等及びその設置者は、大学等修学支援法第 7 条第 2 項第 3 号及び第 4 号に該当します。

○各様式の担当者名と連絡先一覧

様式番号	所属部署・担当者名	電話番号	電子メールアドレス
第1号	経営管理部経営企画班 楠	0947-42-2118	syomu2@fukuoka-pu.ac.jp
第2号の1	学務部教務入試班 宮田		kyomu3@fukuoka-pu.ac.jp
第2号の2	経営管理部経営企画班 楠		syomu2@fukuoka-pu.ac.jp
第2号の3	学務部教務入試班 宮田		kyomu3@fukuoka-pu.ac.jp
第2号の4	経営管理部経営企画班 楠 経営管理部総務財務班 下田		syomu2@fukuoka-pu.ac.jp kaikai6@fukuoka-pu.ac.jp

○添付書類

※ 以下の事項を必ず確認し、必要な書類の口にし点（☑）を付けた上で、これらの書類を添付してください。（設置者の法人類型ごとに添付する資料が異なることに注意してください。）

「(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置」関係

- ☑ 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表
《省令で定める単位数等の基準数相当分》【別添 1】
- ☑ 実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書（シラバス）
《省令で定める単位数等の基準数相当分》
【別添 2（人間社会学部）】【別添 3（看護学部）】

「(2)-①学外者である理事の複数配置」関係

- ☑ 《一部の設置者のみ》大学等の設置者の理事（役員）名簿【別添 4】

「(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表」関係

- ☑ 客観的な指標に基づく成績の分布状況を示す資料【別添 5】
- ☑ 実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書（シラバス）【再掲】

その他

- ☑ 確認申請を行う年度において設置している学部等の一覧（組織図）【別添 6】

様式第2号の1-①【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の1-②を用いること。

学校名	福岡県立大学
設置者名	公立大学法人福岡県立大学

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

学部名	学科名	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配置困難
		全学 共通 科目	学部等 共通 科目	専門 科目	合計		
人間社会学部	公共社会学科			24	24	13	
	社会福祉学科			70	70	13	
	人間形成学科			77	77	13	
看護学部	看護学科			21	21	13	
(備考)							

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

・シラバスを掲載しているWebページ（下記URLアドレス）で公表
<http://www.fukuoka-pu.ac.jp/aca-gra/outline.html>

3. 要件を満たすことが困難である学部等

学部等名	なし
(困難である理由)	

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	福岡県立大学
設置者名	公立大学法人福岡県立大学

1. 理事（役員）名簿の公表方法

<http://www.fukuoka-pu.ac.jp/corpolnfo/index.html>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	特定社会福祉法人 年長者の里 理事長	H30.4.1 ～R2.3.31	これまでの経験や幅広い知見 を大学運営に生かす
非常勤	株式会社麻生 代表取締役専務	H30.4.1 ～R2.3.31	これまでの経験や幅広い知見 を大学運営に生かす
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	福岡県立大学
設置者名	公立大学法人福岡県立大学

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 授業計画書は学部ごとに以下の過程で作成し、公表を行っている。 (1) 人間社会学部 ①授業計画書(シラバス)のフォーマット及び作成要領の検討、決定(6月－10月) ②シラバス作成(11月－2月) ③ホームページ上で公開(3月) (2) 看護学部 ①授業計画書(シラバス)のフォーマット及び作成要領の検討、決定(6月－10月) ②シラバス作成(11月－2月) ③ホームページ上で公開(3月)	
授業計画書の公表方法	http://www.fukuoka-pu.ac.jp/academia/outline.html
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 各授業科目における学生の学修成果の評価は、シラバスに成績評価方法(授業態度・授業への参加度、試験、レポート、卒業論文等)及び、成績評価基準を示し、それに基づき厳正に成績評価を行っている。 成績評価は、100点を満点とする5段階の評価点で行い、各段階にS、A、B、C、不可の成績標語及びGP(グレード・ポイント)を当て、60点以上を合格として単位を認定している。	

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。 (客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 単位修得の認定を受けるには、原則として授業実施回数の2/3以上の出席を必要とする。成績評価は、100点を満点とする5段階の評価点で行い、各段階にS、A、B、C、不可の成績標語及び4～0のGPを当て、60点以上を合格とし、単位を修得したものと認定している。学期ごとに獲得GP(成績標語及び登録科目の単位数×成績標語に対応するGP)、GPA(登録科目の総獲得GP/登録科目の総単位数)、累積GPA(前学期までの総獲得GP+当該学期の総獲得GP/当学期までの登録科目の総単位数)を算出し、一覧表で各学科・コースの教務担当教員が把握している。 これらは、学生便覧及びホームページで公表している。	
客観的な指標の算出方法の公表方法	http://www.fukuoka-pu.ac.jp/education_info/post_8.html
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。 (卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) 本学では、学科毎に学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)を定め、学生が身に付けるべき資質・能力の目標を明確化し、どのような学修成果を挙げれば卒業を認定し学位を授与するのかを記述している。ディプロマ・ポリシーに基づき、学科ごとに教育課程編成・実施方針(カリキュラム・ポリシー)を定め、教育課程を設定している。 本学の修業年限4年以上在学し、学部履修規則に定める教育課程を履修し、かつ卒業に必要な所要単位128単位を修得した者に卒業を認定し、卒業証書・学位記を授与している。 これらは、学生便覧及びホームページで公表している。	
卒業の認定に関する方針の公表方法	http://www.fukuoka-pu.ac.jp/education_info/graduate_school.html

様式第2号の4-①【(4)財務・経営情報の開示(大学・短期大学・高等専門学校)】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の4-②を用いること。

学校名	福岡県立大学
設置者名	公立大学法人福岡県立大学

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	http://www.fukuoka-pu.ac.jp/corpolnfo/finance.html
収支計算書又は損益計算書	http://www.fukuoka-pu.ac.jp/corpolnfo/finance.html
財産目録	作成していない
事業報告書	http://www.fukuoka-pu.ac.jp/corpolnfo/finance.html
監事による監査報告(書)	http://www.fukuoka-pu.ac.jp/corpolnfo/finance.html

2. 事業計画(任意記載事項)

単年度計画(名称:平成31年度計画 対象年度:平成31年度)
公表方法: http://www.fukuoka-pu.ac.jp/corpolnfo/img/30cc23cc61dbc9b1bd21a1a75daccf06.pdf
中長期計画(名称:第3期中期計画 対象年度:平成30~35年度)
公表方法: http://www.fukuoka-pu.ac.jp/corpolnfo/img/ec16197627b93d1a45ed55f39714b5c9.pdf

3. 教育活動に係る情報

(1) 自己点検・評価の結果

公表方法: http://www.fukuoka-pu.ac.jp/corpolnfo/2010-0618-1011-32.html
--

(2) 認証評価の結果(任意記載事項)

公表方法: http://www.fukuoka-pu.ac.jp/corpolnfo/evaluation.html
--

(3) 学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 1 項に掲げる情報の概要

①教育研究上の目的、卒業の認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針の概要

学部等名
教育研究上の目的 (公表方法： http://www.fukuoka-pu.ac.jp/education_info/O1.html) (概要) 本学は、教育基本法及び学校教育法に基づき、「広く知識を授け、実践を重視した専門の学芸を教育研究して、真理探究の精神と豊かな創造性を身につけた人材を育成し、もって文化の向上、保健・福祉の増進及び地域の発展に寄与する」ことを目的とし、学科毎に教育研究上の目的を定めている。 これらは、学生便覧に示すとともに、ホームページにも公表している。
卒業の認定に関する方針 (公表方法： http://www.fukuoka-pu.ac.jp/education_info/graduate_school.html) (概要) 本学では、学科毎に学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）を定め、学生が身に付けるべき資質・能力の目標を明確化し、どのような学修成果を挙げれば卒業を認定し学位を授与するのかを記述している。ディプロマ・ポリシーに基づき、学科ごとに教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）を定め、教育課程を設定している。 本学の修業年限4年以上在学し、学部履修規則に定める教育課程を履修し、かつ卒業に必要な所要単位 128 単位を修得した者に卒業を認定し、卒業証書・学位記を授与している。 これらは、学生便覧及びホームページで公表している。
教育課程の編成及び実施に関する方針 (公表方法： http://www.fukuoka-pu.ac.jp/education_info/post_9.html) (概要) 本学は、教育研究上の目的、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）を達成するために、教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）を、学科毎に定めている。 これらは、学生便覧に示すとともに、ホームページでも公表している。
入学者の受入れに関する方針 (公表方法： http://www.fukuoka-pu.ac.jp/education_info/course.html) (概要) 本学は、入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）を定め、学部毎に求める学生像、学科毎に入学者選抜の基本方針（選抜方法）を示している。 これらは、ホームページで公表している。

②教育研究上の基本組織に関すること

公表方法：http://www.fukuoka-pu.ac.jp/education_info/organization.html

③教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること

(令和元年5月1日現在)

a.教員数（本務者）							
学部等の組織の名称	学長・副学長	教授	准教授	講師	助教	助手 その他	計
－	3人	－					3人
人間社会学部	－	16人	19人	10人	1人	1人	47人
看護学部	－	7人	13人	12人	18人	8人	58人
その他	－	0人	0人	0人	4人	0人	4人
b.教員数（兼務者）							
学長・副学長			学長・副学長以外の教員			計	
0人			53人			53人	
教員の有する学位及び業績 （教員データベース等）		（人間社会学部） http://www.fukuoka-pu.ac.jp/academics/human/teacher.html					
		（看護学部） http://www.fukuoka-pu.ac.jp/academics/nurse/teacher.html					
c.FD（ファカルティ・デベロップメント）の状況（任意記載事項）							
FDセミナーや授業参観ウィーク、学生による授業アンケート等を実施し、教育・学生支援等の能力開発や教員相互間で授業ノウハウの共有を行い、学生の満足度向上を図っている。							

④入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること

(令和元年5月1日現在)

a.入学者の数、収容定員、在学する学生の数等								
学部等名	入学定員 (a)	入学者数 (b)	b/a	収容定員 (c)	在学生数 (d)	d/c	編入学 定員	編入学 者数
人間社会学部	150人	166人	110.7%	600人	675人	112.5%	若干名	0人
看護学部	90人	96人	106.7%	360人	395人	109.7%	0人	0人
合計	240人	262人	109.2%	960人	1,070人	111.5%	若干名	0人
(備考)								

(令和元年5月1日現在)

b.卒業者数、進学者数、就職者数				
学部等名	卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
人間社会学部	169人 (100%)	8人 (4.8%)	152人 (89.9%)	9人 (5.3%)
看護学部	87人 (100%)	9人 (10.3%)	76人 (87.4%)	2人 (2.3%)
合計	256人 (100%)	17人 (6.6%)	228人 (89.1%)	11人 (4.3%)
(主な進学先・就職先) (任意記載事項)				
(進学) 福岡県立大学大学院 (就職) 官公庁、福祉施設、幼保施設、病院など				
(備考)				

(平成 27 年度入学者)

c.修業年限期間内に卒業する学生の割合、留年者数、中途退学者数（任意記載事項）					
学部等名	入学者数	修業年限期間内 卒業者数	留年者数	中途退学者数	その他
人間社会学部	165 人 (100%)	158 人 (95.8%)	6 人 (3.6%)	1 人 (0.6%)	0 人 (0%)
看護学部	95 人 (100%)	85 人 (89.4%)	7 人 (7.4%)	3 人 (3.2%)	0 人 (0%)
合計	260 人 (100%)	243 人 (93.5%)	13 人 (5.0%)	4 人 (1.5%)	0 人 (0%)
(備考) 留学・病気等による休学のため留年者が出ている。					

⑤授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること

(概要) 授業科目、授業の方法及び内容並びに授業計画書は学部ごとに以下の過程で作成し、公表を行っている。
(1) 人間社会学部
①授業計画書（シラバス）のフォーマット及び作成要領の検討、決定（6 月－10 月）
②シラバス作成（11－2 月）
③ホームページ上で公開（3 月）
(2) 看護学部
①授業計画書（シラバス）のフォーマット及び作成要領の検討、決定（6 月－10 月）
②シラバス作成（11 月－2 月）
③ホームページ上で公開（3 月）

⑥学修成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

(概要) 各授業科目における学生の学修成果の評価は、シラバスに成績評価方法（授業態度・授業への参加度、試験、レポート、卒業論文等）及び、成績評価基準を示し、それに基づき厳正に成績評価を行っている。 成績評価は、100点を満点とする5段階の評価点で行い、各段階にS、A、B、C、不可の成績標語及びGP（グレード・ポイント）を当て、60点以上を合格として単位を認定している。				
学部名	学科名	卒業に必要な 単位数	GPA制度の採用 (任意記載事項)	履修単位の登録上限 (任意記載事項)
人間社会学部	公共社会学科	128 単位	有・無	30 単位／半期
	社会福祉学科	128 単位	有・無	56 単位／年間
	人間形成学科	128 単位	有・無	30 単位／半期
看護学部	看護学科	128 単位	有・無	30 単位／半期
GPAの活用状況（任意記載事項）		公表方法：		
学生の学修状況に係る参考情報 (任意記載事項)		公表方法：		

⑦校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること

公表方法：http://www.fukuoka-pu.ac.jp/education_info/environment.html

⑧授業料、入学金その他の大学等が徴収する費用に関すること

学部名	学科名	授業料 (年間)	入学金	その他
人間社会学部	公共社会学科	535,800 円	282,000 円 (県内) 520,000 円 (県外)	0 円
	社会福祉学科	535,800 円	282,000 円 (県内) 520,000 円 (県外)	0 円
	人間形成学科	535,800 円	282,000 円 (県内) 520,000 円 (県外)	0 円
看護学部	看護学科	535,800 円	282,000 円 (県内) 520,000 円 (県外)	0 円

⑨大学等が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

a.学生の修学に係る支援に関する取組
(概要) ・授業料減免制度 ・分割納付制度 ・公立大学法人福岡県立大学特別奨学金 ・成績不振の学生への相談支援
b.進路選択に係る支援に関する取組
(概要) ・キャリア形成支援講座の実施 ・学内就職説明会の開催 ・インターンシップの実施
c.学生の心身の健康等に係る支援に関する取組
(概要) ・定期健康診断の実施 ・C M I 検査の実施 ・学内相談員・学外相談員を配置した学生相談室の運営

⑩教育研究活動等の状況についての情報の公表の方法

http://www.fukuoka-pu.ac.jp/information/index.html
